



KAMIGO

～since2015～

上郷中だより第8-6号
令和8年10月24日
横浜市立上郷中学校
横浜市栄区犬山町6-2
電話(892)2478

「自ら考え、ともに成長する秋」

副校長 長谷川 秀人

朝夕と日中の気温差が大きくなり、秋の気配を感じるようになりました。2学期が始まり2か月が経ちました。この2か月間にいくつかの行事が実施されました。

最初は9月17日(木)・18日(金)の2日間で行われた2学期中間テストです。生徒の皆さんは、それぞれが目標をもち、自分なりに学習計画を立てながらテストに臨みました。結果だけでなく、自ら考え、判断し、行動して学習に取り組む姿勢こそが、これからの時代を主体的に生きていく力につながります。今回の振り返りを通して自分の成長と課題を確認し、次の目標に向かって歩みを進めてほしいと思います。

次に10月2日(金)6校時、NHK東京アナウンス室 狩野 史長 様を講師にお招きし、3学年の生徒を対象として、防災に関する授業が実施されました。テーマは「命を守る呼びかけ・ことばで命を救うとは」です。災害発生時には、正確な情報を迅速かつ分かりやすく伝えることが人命を守ることにつながります。授業では、実際の災害報道の経験をもとに、相手に危険を的確に伝えるための言葉の重要性や、情報を受け取った際に自ら考え行動することの大切さについてお話しいただきました。生徒たちは講師の問いかけに真剣に耳を傾けながら、「自分ならどのように行動するか」を考え、防災への意識を高める貴重な機会となりました。

最後に10月16日(金)、文化祭を無事に開催することができました。午前中は合唱コンクール、午後はスピーチ発表、文化祭委員有志による寸劇、吹奏楽部の演奏が行われました。

プログラムは終始スムーズに進行し、生徒たちの歌声が体育館いっぱいに響き渡る、活気あふれる文化祭となりました。合唱コンクールでは、どの学級も練習の成果を発揮し、仲間と心をつなげて歌う姿が見られました。また、それぞれの発表や運営の場面では、生徒一人ひとりが自らの役割を果たそうとする姿や、互いに支え合いながら活動する姿が数多く見られました。文化祭を通して、生徒たちの成長と仲間を思いやる心を感じることができました。保護者の皆様には、ご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございました。

文化祭で培った協力する力や思いやりの心を、今後の学校生活にも生かしてくれることを期待しています。